

World News

ロケット関連ニュース

1. Ariespace社はPanAmSat社の

Galaxy 17衛星を打上げる事を発表

2004年9月9日-宇宙輸送ビジネスサミットがパリで開催された。その会場でAriespace社はPanAmSat社のGalaxy 17衛星を打上げる契約をした事を発表した。Galaxy 17衛星はフランス領ギアナのクールー欧州衛星打ち上げ基地から2006年始めにAriane 5で打上げられるよていである。衛星はAlcatel Space社で製造される。衛星バスは同社のSpacebus 3000 B3である。同衛星は北米大陸向けにテレビ放送および電話サービスを提供する。衛星設計寿命は15年、打上げ時の衛星重量は4,100kgで、24本のKu帯及び24本のC帯トランスポンダーを搭載する。

Ariespace社としてこの打上げは、PanAmSat社衛星打ち上げの21回目となる。



Ariane 5 Launcher Ariespace 提供

- Ariane 2004.09.09 プレリリース記事 -

2. Ariespace社はDIRECTV社と

2衛星の打上げ契約をした事を発表

Ariespace社は、2004年9月9日、DIRECTVグループと今年6番目、及び7番目の契約となり且つ又、DIRECTV社とは5番目、および6番目の契約をした事を発表した。最初の契約は2005年4月にSpaceway 2衛星の打上げを予定している。

この6.1トンの衛星は、Ka-バンドパイロードを搭載し、米国全土でDIRECTVのDTHテレビサービスを拡張及び強化すること、および衛星広帯域サービスを提供することを目的としている。2番目の契約は、未命名のDTH衛星である。両方の衛星は、Kourou、フランス領Guianaのギアナ欧州スペースセンターからAriane 5で打上げられる。Spaceway 2衛星の打上げは、記録破りの7ヶ月で、契約から打上げまでを行う計画である。

- Ariane 2004.09.09 プレリリース記事 -

2. Boeing Satellite Systems社は36機のバックログ衛星の打上げ予定を公表

詳細を次ページに示す。

- Ariane 2004.08.10 プレリリース記事 -

Boeing 社の衛星打上げ計画

Last Updated 8-10-04

	Satellite	Model	Owner	Launch Date	Launch Vehicle
1	Spaceway 1	702	HNS	2004/DIO	Sea Launch
2	Spaceway 2	702	HNS	TBD/DIO	Sea Launch
3	Spaceway Spare	702	HNS	TBD/DIO	TBD
4	NSS-8	702	New Skies	2004/DIO	Sea Launch
5	XM-3	702	XM Satellite Radio	2004/DIO	Sea Launch
6	GOES N	601	NASA GSFC	2004/DIO	Delta
7	WGS-F1	702	U.S. Air Force	2005	EELV*see note
8	WGS-F2	702	U.S. Air Force	2005	EELV
9	MEASAT-3	601HP	Binariang	2005	TBD
10	XM-4	702	XM Satellite Radio	2005/DIO	Sea Launch
11	WGS-F3	702	U.S. Air Force	2006	EELV
12	ICO F3	601MEO	ICO	TBD	TBD
13	ICO F4	601MEO	ICO	TBD	TBD
14	ICO F5	601MEO	ICO	TBD	TBD
15	ICO F6	601MEO	ICO	TBD	TBD
16	ICO F7	601MEO	ICO	TBD	TBD
17	ICO F8	601MEO	ICO	TBD	TBD
18	ICO F9	601MEO	ICO	TBD	TBD
19	ICO F10	601MEO	ICO	TBD	TBD
20	ICO F11	601MEO	ICO	TBD	TBD
21	ICO F12	601MEO	ICO	TBD	TBD
22	GOES O	601	NASA GSFC	2007/DIO	Delta
23	GOES P	601	NASA GSFC	2008/DIO	Delta
24	Thuraya-3	GEM	Thuraya	Ground Spare/DIO	TBD
25	WGS-F4 option	702	U.S. Air Force	TBD	EELV
26	WGS-F5 option	702	U.S. Air Force	TBD	EELV
27	WGS-F6 option	702	U.S. Air Force	TBD	EELV
28	XM-5 option	702	XM Satellite Radio	TBD/DIO	TBD
29	NSS option	702	New Skies	TBD	TBD
30	NSS option	702	New Skies	TBD	TBD
31	CMIS-1	Instrument	NPOESS	2008	TBD
32	CMIS-2	Instrument	NPOESS	TBD	TBD
33	CMIS Option 1	Instrument	NPOESS	TBD	TBD
34	CMIS Option 2	Instrument	NPOESS	TBD	TBD
35	CMIS Option 3	Instrument	NPOESS	TBD	TBD
36	CMIS Option 4	Instrument	NPOESS	TBD	TBD

衛星関連ニュース

1. Alcatel 社は、ExpressAM33 及び AM44 衛星搭載ペイロード製造契約をロシアの RSCC 会社から受注

2004 年 9 月 17 日 Alcatel 社はロシア衛星通信会社(RSCC)と Express AM33 通信衛星と AM44 通信衛星の開発製造に関する新契約に署名した事を明らかにした。衛星ペイロードは Alcatel Toulouse 工場で製造され、ロシア クラスノヤルスクにおいて NPO-PM によって製造された Express-AM バスにそのペイロードとして組立てられる計画である。契約は、フランス大蔵大臣、Nicolas Sarkozy、Alcatel 社 I の社長兼最高経営責任者、Serge Tchuruk、および RSCC、Youri D. Ismailov 事業部長の出席のもと、ロシアで今日契約署名された。新しいロシアの Express AM33 と AM44 通信衛星は、C バンドトランスポンダ、Ku-バンドトランスポンダ、および L-バンドトランスポンダを搭載し、デジタル・テレビとラジオ放送、電話、データ通信チャンネル、TV 会議及びインターネットアクセスを提供する。衛星は、また、ロシア、CIS 諸国、ヨーロッパ、アジア、およびアフリカにおいて VSAT 技術を活用し通信ネットワークを配備する予定である。Alcatel Space はロシアの衛星搭載装置の開発での広い経験を持っている。

Alcatel Space 社の RSCC への実績は、3 機の RSCC 「Express A」衛星 (A1R、A2、A3) の製造、Express AM11、及び AM22 通信衛星の搭載ペイロードの製造である。AM2 衛星通信ペイロードは 8 月に納入、AM3 はモスクワで AM33&44 のペイロードの契約調印された同じ日に、カンヌ工場から NPO-PM 工

場に出荷された。

AM22 概要

衛星バス: MSS-767

Lift-off weight (empty): 2,600 kg

Payload: 24 Ku-band transponders

ERIP (over Europe): 41 to 49 dBW

Wide Europe 4 beam: 0 to 47 dBW

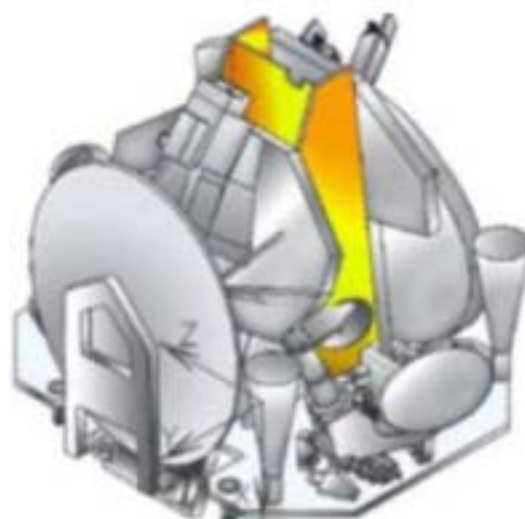
Steerable spot beam 1: 45 to 50 dBW

Steerable spot beam 2: 44 to 49 dBW

Power consumption: 6,350 W

Safe life: 12 years

Launch vehicle: Proton



-Alcatel 社 2004.7.17 プレスリリース 記事

2. Boeing 会社は DIRECTV 社から 3 機の Boeing702 衛星製造契約を受注

Boeing 社は、DIRECTV 社から 3 機の Boeing702 衛星の製造契約を受注したことを発表した。これらの衛星は、DIRECTV 社の高精細テレビ (HDTV) 放送サービスを米国全土、および北米地域放送サービスに提供する事を予定している。3 機の 702 衛星契約は、2 機

が DIRECTV 10、1 機が DIRECTV 11 となり、
また地上予備機が 1 機、6 箇所の KA バンド
地上アップリンク局からなる。



702 衛星 Boeing社 提供

DIRECTV 社は、この衛星によって、北米大陸の米国、ハワイ、およびアラスカでの放送サービスを拡大する事ができる。DIRECTV 10 と DIRECTV 11 は HDTV 放送、標準 TV 放送、および双方向テレビだけでなく、同社の顧客の 90 パーセントまで地域 HDTV 放送を提供できる事になる。

-Boeing 社 2004.9.8 プレスリリース 記事